【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第４区分
【発行日】令和6年7月5日(2024.7.5)

【国際公開番号】WO2023/084898
【出願番号】特願2023-559446(P2023-559446)
【国際特許分類】
Ｃ２２Ｂ　9/18(2006.01)
Ｃ２１Ｃ　7/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ２２Ｂ　9/18　　Ｆ
Ｃ２１Ｃ　7/00　　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月16日(2024.4.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
エレクトロスラグ再溶解法に用いられるフラックスであって、
CaF_2成分を含む粒子と、Al_2O_3成分とＣａＯ成分を含む粒子と、の混合物を含み、
カールフィッシャー法により求められる当該フラックスの初期含水率をＷとし、当該フラックスを３０℃、８５％ＲＨ環境下に１４日間置いたときの含水率W_{14}と初期含水率Ｗの差で表される含水率変化をΔＷとしたとき、Ｗが０．０５質量％以下であり、ΔＷが０．０３質量％以下であるフラックス。
【請求項２】
請求項１に記載のフラックスであって、
Ｗが０．０２質量％以下であるフラックス。
【請求項３】
請求項１または２に記載のフラックスであって、
ΔＷが０．０１質量％以下であるフラックス。
【請求項４】
請求項１または２に記載のフラックスの製造方法であって、
少なくとも、CaF_2成分を含む化合物を焼成し、CaF_2成分を含む粒子を得る焼成工程と、
少なくとも、ＣａＯ成分を含む化合物とAl_2O_3成分を含む化合物とを溶融混合してＣａＯ成分とAl_2O_3成分を含む溶融混合物を得る溶融混合工程と、
前記ＣａＯ成分とAl_2O_3成分を含む溶融混合物を粉砕することで、ＣａＯ成分とAl_2O_3成分を含む粉砕物を得る粉砕工程と、
前記ＣａＯ成分とAl_2O_3成分を含む粉砕物を、ＪＩＳ　Ｚ　８８０１－１：２０１９で規定された公称目開き５００μｍの篩を通すことで篩上のＣａＯ成分とAl_2O_3成分を含む粒子を得る選別工程と、
少なくとも、前記CaF_2成分を含む粒子と、前記選別工程で得られた篩上のＣａＯ成分とAl_2O_3成分を含む粒子とを混合してフラックスを得る混合工程と、
を含む、フラックスの製造方法。
【請求項５】

原料鋼を、エレクトロスラグ再溶解法による再溶解によって高純度鋼に精錬する工程を含む、高純度鋼の製造方法であって、
溶融スラグとして、請求項１または２に記載のフラックスの溶融物を用いる、高純度鋼の製造方法。